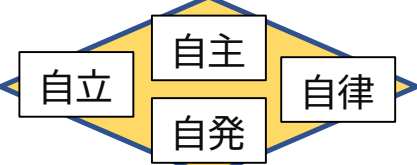


めざす学校像 1 子どもが主人公の学校



学校長の願い
「自」の心を育む

【こんな姿が積み上がるように】

高学年：人のためにやる
中学年：自分から進んでやる
低学年：好きなことに没頭してやる

自主学習の取組

- 授業の中で経験してきた「学び方」を活かしての取組
- 自分がやりたいことを見つけるを通して、小学生としての自己を確立
 - ・自主学習の手引きの配布
 - ・自主学習ウイーク(年3回)の実施
 - ・成果発表の場の設定…にじやすコンサート 川西ギャラリー他
 - ・自主学習のまとめ(スライド・冊子)の作成

豊かな関わりの取組

- ・挨拶運動の推進
- ・朝の遊びの時間の充実
- ・なかよし学級活動の充実

体力向上の取組

- ・体幹トレーニング
- ・コーディネーション運動
- ・冬の体力づくり旬間

特別支援教育の充実

- 校内教育支援委員会の充実
 - ・特支COを中心にした、児童理解を基にした支援策の検討
 - ・保護者と共に作成する個別の指導計画とその見返し
- 通常学級における特別支援教育の充実
 - ・授業のユニバーサルデザイン化の推進
- 特別支援学級と原級との連携
 - ・どう伸ばすか、どこで伸ばすか、どうやって伸ばすかの検討

学校教育活動の「主」を育てる取組

全校研究テーマ「 今後策定します 」

○「主体的・対話的で深い学び」の実現

- ・教師主導から「児童が学びの主になる授業」への転換を図る
- ・自由進度学習の試行
- ・ICT機器の有効な利活用
- ・授業評価から指導へのフィードバックの充実
- ・学校生活全般におけるUD化の推進

①重点研究

- A 自由進度学習部会
- B 学級づくり・UD化部会
- C 総合・生活科部会

②教師自らが「主体的・対話的」に取り組む

相互参観授業
「見てもらう授業」+「見させてもらう授業」

○「探究的な学習」の充実

- ・川西の自然・歴史・人・文化等、地域に学ぶ学習
- ・教科学習で学んだことを実践的に活かす、体験活動を重視した学習
- ・自主学習の取組を支える学び方の学習
- ・総合的な学習の時間・生活科の充実

学びの多様性についての検討

学校教育目標

めざす
子ども像

自ら
考え

ともに
高め
合い

かがやく子

川西小コミュニティスクールとの連携

- ・川西小CSに対する児童の願いの反映
- ・アフターコロナに向けた学校支援ボランティアの導入
- ・学校運営協議会の充実

不登校・不適応への対策の充実

- 外部支援者を含めたチームでの対応
 - ・支援会議での提案に向けた関係者会議の設定
 - ・教育相談COを中心にした支援会議での支援策の検討
 - ・SSWの仲介も含めた外部機関との連携
- 児童アンケートの実施と予防的支援の充実
- 校内支援体制・環境の整備(にこにこルームの機能充実等)
- 中学校への移行支援の充実

全ての教育活動における人権教育

- 誰にとっても居心地のよい学級になることを目指す「学級会」の取組
- 全校児童が関わり合い、支え合う児童会活動
- Q-U、アセスの実施
- 教育相談週間
- 床を磨き、心を磨く清掃活動
- 日常的に行う、自尊感情を高め、自己有用感を得られる学級での取組
- なかよし月間

めざす学校像 2 誰もが輝ける学校